



みつわ通信

2021年

10月号

新米の季節です。

お世話になっております。10月に入り、新米や美味しい物の季節です。食べ過ぎにならないように、食欲の管理をしっかり行ってきたいです。さて、今回はコンクリートのスランプについてお話ししようと思います。



スランプってどうゆう事。

「スランプ」の意味を調べますと、心身の調子が一時的に不振になっている状態。また、実力が発揮できず、成績などが一時的に落ち込んでいる状態。「スランプに陥る」「スランプを脱する」などの答えが得られます。

スランプ試験は30cmのスランプコーンに生コンを詰め、引抜き、生コンクリートがどれだけ形状を保てるかによって、これを数値化します。すなわち、生コンが重力により「落ち込む」姿を先人が「スランプ」と名づけたようです。(諸説あり)

スランプ試験の方法

生コンクリートの柔らかさ、硬さを測る試験として「スランプ試験」を行っています。よく攪拌した生コンクリートを、「鉄製のスランプ試験用板」上に置いた、30cmの「鉄製スランプコーン」に、おおよそ一層10cmの生コンを投入し円を描くように25回「突き棒」にて突きます。これを三層繰り返して、上部の余分な生コンを平らにならし、30秒以内に引き抜きます。最長部が0cm最低部が25cmの「スランプ計」にて何cm「落ち込んだか」を計測します。

許容範囲があります。

一般的なスランプ15や18に対し現場到着した時点でJISマークによる許容される許容範囲は±2.5cmです。18でしたら15.5cmと20.5cmの間に入っていれば、JISマーク品質的には問題ががないことになります。(15.5だと、試験合格ですがお客様に怒られます。)



柔らかいコンクリートは使いやすいですが強度が心配...

お気軽にお電話ください♡

コンクリートに関することなら小さなことでも構いません。

Tel **023-686-6032** まで、お電話待ってます。

Facebookやってます!! (・∀・)イネ!! お願いします!!

ホームページも毎日ブログ更新中!! 色んな情報がいっぱい!!

<https://www.facebook.com/mitsuwanamakon/>

<http://necon.co.jp/>

